

日だまりの苑

令和4年(2022年)3月10日

社会福祉法人 狭山福祉会

特別養護老人ホーム さやま苑

軽費老人ホーム 柏苑

第55号

〒350-1335

埼玉県狭山市柏原758-4

☎04-2954-8855(代)

ホームページが新しくなりました!

<https://www.sayamaen.net>



今年こそは

社会福祉法人 狭山福祉会理事長 宇佐美日出夫

新しい年を迎え早くも2か月が過ぎ、春の暖かさと木々や草花の芽吹きが待ち遠しい頃となりました。

新型コロナウイルスも時期は、感染状況が収束に向かつていくのかと期待していましたが、昨年の暮れ頃から新たなオミクロン株といわれている変異株が現れ、急速に拡大している状況であります。この間、感染防止のために地域の伝統ある行事が中止・あるいは延期となり、文化イベント・スポーツ観戦時の規制は縮小されての開催で、なにかと盛り上がり欠けていたようでした。さらには親しい友人との会食・サークル仲間・各種団体の活動等が控えられ、仲間と疎遠がちになりました。このような状況の中では元の生活様式に戻るのに時間がかかると思われます。

コロナ禍で過ぎた日は帰ってきません。されど収束した暁には、会食・旅行等をはじめ様々なことを行うことができる夢が待っているかと期待しているところです。

今年も国際的なイベントが数多く計画されています。2月から3月にかけて、中国北京で冬のオリンピック・パラリンピックが開催されました。昨年の東京五輪、特にパラリンピックに出場した選手の活躍は素晴らしいものがあり、日々の努力の賜物と語るにとどまらず、人が持つ無限の可能性を見せられ感動と競技終了後の晴れ晴れとした選手の姿に心を大きく打たれたものです。そしてこの冬の大会でも、今まで以上に選手

一人ひとりの姿に勇気と感動を受けているものと思われます。

この2年間コロナ禍の中でさやま苑・柏苑ともに入居者の方々が楽しみにしていました盆踊り、敬老会をはじめ各種催しが中止になり、面会も自由にできない状況が続きました。

入居者の方にとって、家族・親戚の方々と面会は最も楽しみなことの一つであります。ガラス越しではなく、互いに目を見て手を取り合いながら会話が出来る事、それが家族との絆を分かち合える何物にも代えられないものです。今年こそ、何らかの制約のない以前のような面会と各種催しを再開したい。

感染防止対策としての手洗い・マスク・検温・室内換気等は継続することは当然のことです。また、躊躇することなく取り入れ安心安全な施設として信頼されるよう引き続き取り組んでいく所存でありますので、変わらぬご支援ご協力を宜しくお願い致します。

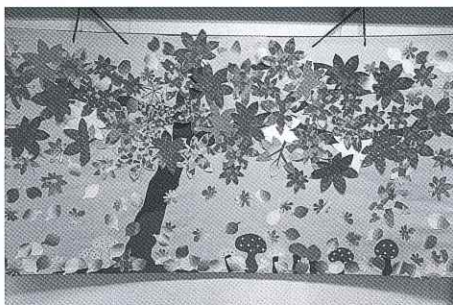
今年も寅年です。「虎穴に入らずんば虎子を得ず」とのことわざがありますが、これは大きな成果を上げようとするならばするほど大きなリスクが伴うもので冒険を冒さなければ大きな成果を得ることができないということをわかっていただきたいと思います。

皆様にとって何事にも挑戦し、悔いのない一年でありますようご期待し、今年こそは各種催しを実施したいと思っております。

軽費老人ホーム 柏苑の活動



みんなで作った壁飾り
賑やかに仕上がりました



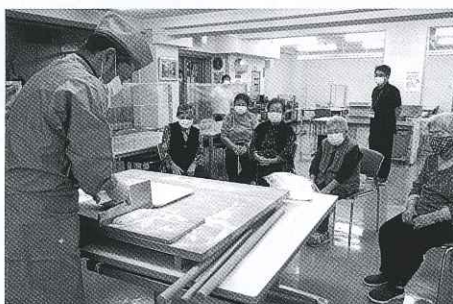
カラフルなもみじで
鮮やかな作品になりました



ケーキカフェ
1番人気のモンブラン!



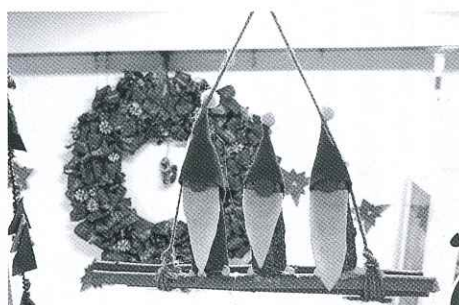
なべちゃん体操
先生は、みんなに大人気の職員さんです



そば打ちを楽しみました
お蕎麦、おいしく頂きました



ボウリング大会
みんな夢中になりました



クリスマス 今年は、忘年会とお誕生会を兼ねたクリスマスでした



園芸同好会の育てた野菜



防災訓練
みんな一生懸命に頑張りました

特別養護
老人ホーム

さやま苑の活動

クリスマス苑内喫茶

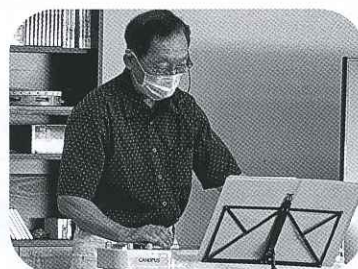
11月 苑内喫茶



苑庭で摘んだ花を
活けて、苑内喫茶の
準備をしました



ビンゴゲームを楽しみました

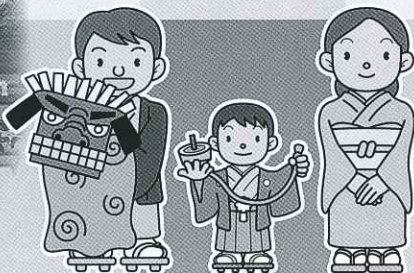


スチールギターの曲を楽しむ利用者様



謹賀新年

2022年(令和4年)の
さやま苑のお正月はたくさん
のお花に囲まれてスタートしました



狭山市民文化祭



柏苑

今年も文化祭に作品を出品しました。
コロナ感染対策のためクラブ活動は、先生から直接指導を受ける事が出来ませんでした。各自課題を自室にて行いました。また、個人作品も提出して頂けました。



さやま苑

日本の四季に咲くそれぞれの花。桜、朝顔、菊、椿の花を職員で折ってみました。
仕上がった折り紙の花を台に並べてみるだけでも楽しく、色鮮やかな折り紙は、見るだけで明るい気持ちにしてくれました。
皆さんにも同じ気持ちになっただけだと願いつつ作った作品です。

新人職員紹介

特別養護老人ホーム さやま苑

看護職員 比留間 由美



昨年4月にさやま苑へ入職しました。入所者さまが、日々明るく楽しく過ごせます様、健康管理に努めていきたいと思っています。

さやま苑在宅介護支援センター

介護支援専門員 北川 千恵子



10月よりさやま苑の居宅に入職しました。介護支援専門員の経験がないため、これから多くのことを学び経験を積み、皆様のお役に立てるよう努めます。

福祉避難所訓練



12月14日(火)さやま苑交流ホールにて福祉避難所訓練が行われました。
狭山市内10施設が参加し、災害時における避難や受け入れ準備等の確認などが行われました。



寄贈のお礼

●さくらんぼ歯科様から歯ブラシを頂きました。

●霞ヶ関カンツリー倶楽部様からご芳志を頂きました。

●横田京子様のご家族様からマスクを頂きました。

●古澤健様・二枝様のご家族様からアルコールウェットティッシュを頂きました。

●都筑久男様、露子様のご家族様からご芳志を頂きました。



編集後記

令和も四年になりました。
新年の喜びも束の間、新型コロナウイルス(オミクロン株)の拡大によりまた不安が始まりました。

入居者様及び職員の感染対策を行い、安心して生活できるよう務めて参ります。

広報委員 田中康子